

第1号議案

名鉄西尾・蒲郡線（西尾駅～蒲郡駅）の維持存続に向けた具体的な支援について

- 1 三河南部地域の生活交通に必要不可欠な名鉄西尾・蒲郡線を道路と同様の社会基盤として捉え、その維持存続を図るため、沿線市町は、名鉄に対して鉄道施設保有に係る費用のうち、線路及び電路の材料費及び工事費、減価償却費のうち構築物分の費用を支援する。
- 2 支援額は平成21年度の収支実績を基に算出した年額2億5千万円を支援額とし、支援対象期間である平成22年度から24年度までの3年間にわたり支援する。沿線市町は、初年度に必要な費用を平成23年度当初予算に計上する。なお、沿線市町毎の負担額は、以下のとおりとする。

	負担額（単位：千円）
西尾市	150,687
蒲郡市	99,313

- 3 平成25年度以降の事業年度に係る支援については、利用状況等を踏まえ、あらためて関係者との協議を行う。